

【生活一般】

(1) 住居の探し方

日本の住居は次の種類がありますので、住居を探すときはそれぞれの連絡先を通してください。

「沖縄県営住宅」への入居希望者は（沖縄県住宅供給公社：098 - 858 - 1146）にお問い合わせください。

「市町村営住宅」への入居希望者は（市町村役場住宅課）にお問い合わせください。

「民間住宅」への入居希望者は不動産業者または住宅情報誌をご利用ください。

(2) 入居費用

新しく入居するときは、一般的に次の費用がかかります。

〔家賃〕 1ヵ月の部屋代

〔礼金〕 民間の住宅を借りるときの権利取得のため家主に支払うもので、通常家賃の1～2ヵ月分であり、返却されません。

〔敷金〕 家賃の滞納や部屋の修理代のための保証金として通常家賃の2～3ヵ月分を家主に支払います。賃貸借契約を解約するとき、家賃の未納分や部屋の修理代などを差し引いて、残りがあれば返却されます。

〔共益費〕 アパートの階段、通路など共用部分の電気代です。

〔仲介手数料〕 不動産業者を通じて契約したときに、不動産業者に支払います。

(3) 印鑑登録

日本では自動車の登録や重要な契約を行うときには、「実印」と「印鑑登録証」が必要になります。市町村役場に登録した印鑑を「実印」といいます。実印であることを証明する書類を「印鑑登録証明書」といいます。

印鑑登録は、外国人登録をした15歳以上の人が申請でき、市町村役場の担当課で登録してください。申請に必要なものは、外国人登録証明書と登録する印鑑です。

「実印」に対し印鑑登録をしてない普通の印鑑を「認印」と呼び、通常「認印」を多く使います。

(4) 金融機関の利用方法

日本では金融機関として銀行、郵便局、農業協同組合、漁業協同組合があります。金融機関に口座を開設するときは印鑑（認印でもよい）が必要です。外国人の場合はサインでも可能です。キャッシュカードは口座開設から1週間後にあなたの住所に郵送されます。

金融機関の営業時間は一般に次のとおりです。

窓口営業時間	月曜日～金曜日	9:00～15:00
	土、日、祝日は休業	
現金自動預払機	月曜日～金曜日	8:00～22:00
	土・日曜日、祝日	9:00～20:00

(5) 電話の新設

電話を新設するときは、西日本電信電話株式会社（NTT 西日本）電話0120 - 364463（又は、電話116）に申し込んでください。契約には、72,800円（税別）程度と工事費、電話機代金がかかります。

また、携帯電話や PHS の申込みは、各会社の営業所に相談してください。
 一般に電話の契約に必要なものは次のとおりです。

身分証明書（外国人登録証明書など）

契約手数料（3,000円程度）

電話機の代金

（6）電話のかけ方

〔国内電話のかけ方〕

市内局番地域内（本島中南部、慶良間、久米島）の場合は098をダイヤルする必要はありません。市内通話は10円で3分間使用できます。その他の地域へは距離と時間により料金が異なります。

〔国際電話のかけ方〕

国際電話のかけ方は、001 + 010 + 国番号 + 地域番号（最初の0をとる） + 電話番号をダイヤルしてください。

国際電話をかけるときは、国際電話プリペイドカードによって公衆電話からも使用できます。国際電話プリペイドカードはコンビニエンスストアで販売しています。国際電話プリペイドカードを購入すると、そのカードにID番号がついていて、その番号をプッシュし、アナウンスに従ってダイヤルします。アナウンスは8カ国語の言語が選択できるカードもあります。

（7）郵便の利用

切手は郵便局のほか、コンビニエンスストアまたは「〒」マークのある雑貨店で販売しており、郵便物に切手を貼って近くの赤い郵便ポストに投函することもできます。

郵便物の形状、重量によって料金が異なりますので、それが分からない場合は近くの郵便局で郵送することです。また、英語による郵便案内サービス（098-868-4472）をご利用ください。

〔郵便局の営業時間〕 月曜日～金曜日 8:30～16:30

（土、日、祝日は休業）

国内通常郵便物の料金

種 類		重 さ	料 金
封 書	定形郵便物	25 g まで	80円
		50 g まで	90円
	定形外郵便物	50 g まで	120円
		75 g まで	140円
		100 g まで	160円
		150 g まで	200円
		200 g まで	240円
		250 g まで	270円
		500 g まで	390円
		750 g まで	580円
		750 g ~ 4 kg まで	700円 ~ 1350円
はがき	通常はがき	50円	

往復はがき	100円
-------	------

(注) 定形郵便物 長さ 23cm以内
幅 12cm以内
厚さ 1cm以内
重さ 50g以内

国際通常郵便物の料金(航空郵便物)

種類・重さ		地帯		第1地帯	第2地帯	第3地帯
		アジア、グアム パラオ、他	北米、中米、中 近東、ヨーロッパ、 オセアニア	アフリカ、 南米		
定形郵便物	25gまで	90円	110円	130円		
	50gまで	160円	190円	230円		
定形外郵便物	50gまで	220円	260円	300円		
	50g～	330円～	400円～	480円～		
	2kgまで	2150円	3410円	4990円		
郵便はがき		世界各地あて 70円均一				
航空書簡		世界各地あて 90円均一				
グリーティング カード	25gまで	90円	110円	130円		
小形包装物	50gまで	120円	150円	170円		
	50g～1kg までは50gご とに	70円追加	90円追加	120円追加		

(8) 電気、ガス、水道料金の支払い

【電気、ガス料金】

毎月の電気、ガスの使用量と料金が記入された通知票が翌月に配布されますので、料金を銀行またはコンビニエンスストアで支払ってください。銀行などで口座振替にすると毎月支払いの手間が省けて便利です。

【水道料金】

2ヶ月ごとに水道の使用量と料金が記入された通知票が配布されますので、料金を銀行またはコンビニエンスストアで支払ってください。口座振替が便利です。

【問い合わせ先】

水道

栓の開閉・支払い・口座振替・検針(各市町村・地区の水道担当局・課)

電気

(沖縄電力) 098-867-3131

ガス(都市ガス)

(沖縄ガス) 098-863-7730

プロパンガス

ガスの検針票に販売店の連絡先が書いてあります。

(9) ゴミの分別

家庭のゴミは地域で決められたルールに従って正しく分別し、決められた日時、決められた場所に出してください。正しく分別されていないゴミは廃棄されずそのまま残されます。

分別の仕方は、市町村・地区によって異なりますので各市町村・地区の指導に従ってください。

指定ゴミ袋(「もやすごみ」と「もやさないごみ」の2種類)をコンビニエンスストアや雑貨店などで販売していますので、その指定ゴミ袋を買って必ずこのゴミ袋を利用してください。

粗大ゴミを出すときは、事前に電話で市町村役場の担当課に連絡し、その指示に従って出してください。那覇市の場合は、コンビニエンスストアや雑貨店などで「粗大ごみ処理券」を買って粗大ゴミに貼り付けて出してください。このとき事前に電話で(粗大ごみ回収専用電話: 889 - 3567)に申し込む必要があります。

那覇市の場合のゴミの分別方法は次のとおりです。

燃やすゴミ	台所の生ゴミ、紙くずなど
燃やさないゴミ	ペットボトル、鉄片、陶磁器片、ゴム、ビニール、皮製品など
粗大ゴミ	家具、布団、絨毯、自転車、ガスコンロなど
資源ゴミ	空き缶、空き瓶、古新聞、雑誌、牛乳パック、古着など
有害・危険ゴミ	乾電池、体温計、鏡、蛍光管、ガラス片など
収集できないもの	オートバイ、ソファ、タイヤ、ピアノ、化学薬品などは業者に連絡してください。テレビ、冷蔵庫、洗濯機は最寄りの電化店で有料で引き取ります。

(10) 交通機関(バス)

沖縄県内の交通機関はモノレール、バス、タクシーがあります。

モノレールは那覇空港から那覇市街を通って首里までの13km間を7分から10分間隔で運行します。料金は乗車距離によって異なります。

バスには、料金均一のもの、乗車距離によって違うものがあります。均一料金の場合は、一般にのるときに運転席の横にある料金箱にお金を入れます。乗車距離によって料金が違う場合は、乗るときに整理券を取り、下りるときに運転席の上部にある運賃表で整理券の番号と料金を確認し、整理券と一緒に料金箱に料金を入れます。

また、定期券や回数券などがありますので、利用すると便利です。

バスを降りるとき、降りることを運転手に知らせなければいけませんので、自分の降りる停留所がアナウンスされたら、窓際や天井付近のボタンを押して運転手に知らせてください。

(11) 帰化

日本人との結婚で日本国籍を取得したい場合は法務局に相談してください。

〔問い合わせ先〕

那覇地方法務局国籍課

〒900-8544 那覇市樋川1-15-15(那覇第一地方合同庁舎)

電話: 098-854-7950